

江戸の日蓮宗の年中行事（二）

「武江年表」にみられる縁日・開帳・祈願を中心に

望 月 真 澄

江戸時代の江戸市域における庶民の年中行事を知る代表的な史料として「東都歳時記」・「武江年表」があるが、「東都歳時記」における日蓮宗の年中行事については、「棲神」六六号で縁日・開帳・祈願を中心に史料紹介した。

よって、この「東都歳時記」について分析を行う予定であったが、先学の業績があり、敢えてこの史料のみの分析をおこなう意義がないように思える。そこで、本稿では、日蓮宗の年中行事を知る手がかりとして、まず「武江年表」の日蓮宗記載部分をピックアップしてみることにする。そして、改めてこれらの史料を比較検討し、登場してくる勸請仏の記載から、江戸の年中行事の特徴と神仏の性格を明らかにしてみたい。

素材となる「武江年表」は江戸におきた出来事や年中行事を編年的に記したものであり、著者は「東都歳時記」を著した人物と同じ江戸の町名主斎藤月岑である。記載される年代は、天正十八年（一五九〇）から明治六年（一八七三）までとなっている。同書は平凡社の東洋文庫本で「増訂武江年表」として翻刻され、金子光晴氏の校訂によって二冊に分冊されている。史料には日蓮宗という宗派名の記載がないが、法華宗とあり、ここに掲げたのは現在の

宗教法人日蓮宗のみならず広義の法華宗関係の年中行事も含むこととする。

(凡例並びに覚書)

- 一、本書は、正編(天正十八年〜嘉永元年)八巻・嘉永三年の刊行で、続編(嘉永二年〜明治六年)四巻は明治十一年に刊行されたものである。明治十一年に著者の斉藤月岑は没したが、写本で伝わったものを甫喜山氏「我自刊我書」に収録して刊行されている。現在は、平凡社東洋文庫「増訂武江年表」1・2によって刊行され、金子光晴氏によって校訂されており、本稿はこれから抽出した。よって、凡例は平凡社本に準拠している。
- 一、日蓮宗関係事項の抜き書きのため前後の続きが不明になる部分があるが、これは筆者がかつこで示し、補った。
- 一、記載中著者の誤字・脱字が確認できた場合は、かつこで訂正した。
- 一、日蓮宗寺院へ葬られた人々の記載が随所にあるが、これは省略した。
- 一、筆者の註は文中内にかつこで示した。
- 一、脚注を施した部分は、該当箇所又はそれに近い部分に*を付し、一項目に複数ある場合は番号も付した。
- 一、脚注は、その寺院の現在の住居表示を示し、史料に登場してくる地名が現在地と異なる場合は、当時の所在地↓現在地という形で示した。寺院名が記載されていない箇所では、判明できるものは寺院名を記した。日蓮聖人門下連合や、他教団といった日蓮宗以外の宗派に属する寺院はその宗派名も掲げた。
- 一、寺院名や記載が省略されている箇所は脚註で補った。

日蓮宗関係記事

元号	西暦	記載事項	註
慶長十六年	一六一一	・六月二十四日、加藤肥後守清正卒す	
寛永 七年	一六三〇	・二月、小湊誕生寺 <small>*1</small> にありし、布引祖師像、牛込幸国寺 <small>*2</small> へ移す ・四月二日、身延久遠寺日羅 <small>*3</small> 、池上本門寺日樹 <small>*4</small> と宗論、日樹信州飯田に配流	 *1 千葉県天津小湊町 *2 新宿区原町 *3 山梨県身延町 *4 大田区池上
十一年	一六三四	・品川妙国寺本堂、五重塔、二王門再建	*品川区南品川 *顕本法華宗
慶安元年	一六四八	・春、荒藪山に亮朝院七面堂開基あり ・谷中延命院七面宮勧請 開山日朝上人也 三沢の局身延七面宮へ千日の間参籠し夢中に鱗一枚を感得し当社を創すと伝ふ	*新宿区西早稲田 *台東区西日暮里
万治元年	一六五八	・東神田の地も武家方寺院のみ也 報 <small>(法華寺)*1</small> おん寺 法 <small>(法華寺)*2</small> せう寺	*1 神田↓墨田区太平 *2 神田↓墨田区業平

江戸の日蓮宗の年中行事(二)(望月)

・今茅場町の在る所に、長久寺(中略)^{*1} 同所向かひより南八丁堀まで、殊に寺院多かりし(中略) 慈眼寺^{*2} 薬王寺(中略)^{*3} 法性寺(中略)^{*4} 朗性寺^(同堀)^{*5} 報恩寺等なり^{*6}

・瑞林寺^(同堀)^{*} 昌平橋外より谷中へ移る

・報恩寺^(同堀)^{*} 八丁堀より浅草へ

・同浄心寺開創^(同堀)^{*} 開山日義上人

・日暮里経王寺開創^{*}

・九月、深草元政法師母を誘引し、身延山^{*}に詣でける。次に江戸へ下る紀行「身延紀行」といふ

「身延行記」、万治二年亥、九月五日池上へまうでたるに、

上人谷中へ出給ふといへば、諸堂拝みてやがて江戸へ趣きぬたそがれに日本橋のもとにつく二階なり所に月を見て、

日本橋辺日本秋 更無一事掛心頭 今宵新見江城月 影満扶

桑六十州

せばき所に並び居て、つれつれなる儘に唐のやまとの文のこ

*1 港区三田 *2 深川↓

豊島区巢鴨 *3 港区三田

*4 神田墨田区葉平 *5 八

丁堀↓品川区小山 *6 墨

田区大平

* 台東区谷中

* 浅草↓墨田区大平

* 江東区平野

* 荒川区西日暮里

* 山梨県身延町、久遠寺

万治 二年 一六五九

天和 元年 一六八一

延宝 五年 一六七七

六年 一六六六

寛文 三年 一六六三

万治年間

万治 三年 一六六〇

ころ、心に見つつ、はや幾月にかなりにけん 或は誌作り歌よみて心をやるかたもあり。母は六日のあしたより、その館にのみ居給へば、雲井の余所に思ひやるこちして、うしろめたく忘るる時なし。或時新発意ども旅宿の月という事をよまんとてよめる

千さとまでくまなき影も旅ごろも袖のみ曇るむさしのの月うきながら結びなれにし草枕明くる夜をしき武蔵野のつき月もまたこととひかはせずみ田川都こひしき夜半の寝覚に

・谷中延命院^{*}七面宮再建

・大久保法善寺^{*}七面宮勧請

・六月十五日、浅草に熊谷安左衛門稲荷社勧請

・不受不施の僧配流

・下谷池^(池の端)のはた横田七郎右衛門、子なき事を憂ひ、兼ねて雑司

谷鬼子母神^{*}を折りに、其の舅、木村伊左衛門、小網町三又

川にして今日鬼子母神像を感得す 其の後、七郎右衛門が妻

男子を生ず。翌年此の像を本所本仏寺^{*}に安置す

・日蓮上人四百年忌 法華宗寺院法会

*台東区西日暮里

*新宿区新宿

*豊島区南池袋

*本所↓杉並区梅里

天和 三年 一六八三

元禄 四年 一六九一

元禄 年間

宝永 二年 一七〇五

三月二十九日、駒込片町八百屋久兵衛の娘お七、火刑に行はる。今年十六歳といふ。其の顛末世人の知る所なり。十三歳の春松竹梅の三字を書きたる横額をゆしまの拝殿に掲げたるが、今にあり。このお七は谷中七面のまうし子なるゆへ、かく名づけし由なり。墳墓は駒込円乗寺*1にあり。近世歌舞伎の輩再び建てたる所なり。「卯花円漫録」に、江戸谷中感応寺*2の祖師堂にかけたる、在靈鷲山法華最第一と云ふ額、八百屋お七、十一歳の筆跡也。延宝四年辰春二月と書之れ有り。

四月、碑文谷法華寺*1、谷中感応寺*2、市谷自証院*3、法華宗悲田派をあらため天台宗となる。

七月、日蓮宗悲田派の僧、伊豆島々へ流さる。

・雑司が谷鬼子母神参詣群集する事始まる。江戸町人伊勢屋武兵衛という者社を再建す。

・白金覚林寺*1開創。加藤清正朝鮮王の連枝を連れ来りしが、兄は肥後熊本本妙寺*2開山と成り、弟は当山開基と成る。日延上人と号す。

・同本所法恩寺*1にて、京本國寺釈迦如来開帳(七月より)

*1 不明

*2 台東区谷中、天台宗、天王寺

天王寺

*1 麩寺 *2 台東区谷中、天台宗、天王寺 *3 新宿区市ヶ谷、天台宗

天台宗、天王寺 *3 新宿区市ヶ谷、天台宗

区市ヶ谷、天台宗

* 豊島区南池袋

*1 港区白金台

*2 熊本県熊本市

*1 墨田区太平

四年 一七〇七

・九月四日、熊谷安左衛門卒す 浅草本法寺^{*}に墓あり碑の右に
実相真如月は長夜の闇を照らす心を、はらへども浮世の雲の
のみなし雲らばくもれ月は有明 一中日頼

*2 京都市山科区
*台東区寿

七年 一七二〇

・十月十日亥刻、池上本門寺焼亡 一本に十三日ともいふ
・谷中七面坂七面大明神勧請 菊といへる女此の所にて落命の
後、夢の告げありとて祭る所也とぞ

*大田区池上

正徳 元年 一七一

・四月五日より六月二十日まで、永代寺にて房州清澄寺虚空蔵
菩薩開帳

*1 不明 *2 千葉県安房郡
真言宗↓日蓮宗

享保 八年 一七二三

・七月二十六日、池上本門寺本堂再建 入仏供養 宝永年中焼
亡の後也 二十三世日潤上人再建

*大田区池上

十三年 一七二八

・十月四日、四谷日宗寺に鬼子母神像を安置す 日法上人作、
鎌倉住人鎌田某伝来

*新宿区若葉

十六年 一七三一

・十月十三日、日蓮上人四百五十年忌、諸寺院法会あり
・三月二十八日、浅草本蔵寺門前より出火、浅草下谷辺寺社町

*浅草↓江戸川区北小岩

十七年 一七三二

方多く焼亡(後略)

享保年間

・大久保七面宮別当法善寺は、昔桜の名所にして、春毎貴賤此

*新宿区新宿

寛保 三年 一七四三
延享 二年 一七四五

春

三年 一七四六

の所に遊観せり 春時山と号するものゆへなるべし(後略)

同日(前日)より、池の妙音寺にて、比叡山坂本聖運寺祖師開帳

四月朔日より、浅草実相寺にて、常陸小金井妙徳寺日蓮上人

開帳

同日(前日)より、牛込円福寺にて、相州妙伝寺星降の梅、日蓮上人

像開帳

江戸の流行物を集めたる句集あり「時津風」と題す 時々庵

の門人反古齋果然といへる人の編也。画は寄合書きなり

其の内を撰びて目次のみ左に記す(中略) 雑司ヶ谷会式(後

略)

同日(前日)より雑司ヶ谷本納寺にて、相州円教寺休息日蓮上人開帳

浅草池の妙音寺にて、駿河蓮永寺日蓮上人鏡ノ影開帳

牛込原町経王寺にて、経上鳥羽実相寺、雨乞日蓮上人像開帳

* 1 台東区松が谷 * 2 不明

* 1 浅草↓大田区池上

* 2 茨城県水戸市

* 1 新宿区横手町

* 2 神奈川県厚木市

* 豊島区雑司ヶ谷、法明寺

* 1 豊島区雑司ヶ谷

* 2 神奈川県座間市

* 3 山梨県勝沼町、立正寺

* 1 台東区松が谷

* 2 静岡県静岡市

* 1 新宿区原町

* 2 京都市南区

延享 四年 一七四七

・九月朔日より、谷中大円寺大黒天開帳

・浅草八軒寺町、本法寺にて、安房東条小松原鏡恩寺日蓮上人像開帳

・牛込七軒寺町久成寺にて、駿河岩本日蓮上人像開帳

・三月朔日より、谷中一条寺子安鬼子母神開帳

・下谷法養寺にて、甲州鰍沢経王寺日蓮上人像開帳

・同日より、谷中妙法寺にて、中山日蓮上人像開帳

・同日より二十日迄、押上春慶寺普賢菩薩開帳

・三月二日夜、谷中瑞林寺より出火、本堂塔中以下焼亡 感応寺 今いふ天王寺へ移り、本堂、塔中、門前町屋焼亡

・二本榎承教寺祖師開帳

・今年、神仏啓竈、騒まりの月日詳かならず 「開帳記」によ

て左に記す(中略)池の妙音寺妙見菩薩、谷中長運寺祖師鬼子母神(中略)以上何れも居付の開帳なり

寛延 元年 一七四八

二年 一七四九

* 台東区谷中

* 1台東区寿

* 2千葉県鴨川市

* 1牛込↓中野区沼袋

* 2静岡県富士市、実相寺

* 台東区谷中

* 1下谷↓大田区池上

* 2山梨県鰍沢町

* 1台東区谷中

* 2千葉県市川市、法華経寺

* 墨田区業平

* 1台東区谷中

* 2台東区谷中、天台宗

* 港区高輪

* 1台東区松が谷

* 2台東区谷中

・雑司ヶ谷鬼子母神境内に、孝女くめといふもの蕎麦にて作りたる角兵衛獅子を売り始む 庭云ふ、妻わらの角兵衛獅子のことは「江戸塵拾」といふ写本に出たり されど、この草紙の説、うけがたき事多ければ、この久米といふ女の作りそめしといへるも如何あらん 但し大凡は此の頃より出せし手遊びなるべし 作り主のことはしるべからず 右の書名をいはで、其の説のみしるしはいかにぞや

寛延 三年 一七五〇

宝暦 元年 一七五一

二年 一七五二

* 豊島区南池袋

* 新宿区喜久井町

* 1 不明 * 2 不明

* 荒川区西日暮里

* 1 京都市上京区

* 2 台東区谷中

* 港区芝

* 1 不明 * 2 新潟県新穂村

* 台東区谷中

* 1 牛込↓渋谷区神宮前

* 2 千葉県天津小湊町

- ・高田感通寺毘沙門天開帳
- ・房州加茂村日蓮祖師、浅草□□□□にて開帳
- ・日暮里本行寺に道灌丘碑を立て、筑波山人石正崎、文を撰す
- ・京都本満寺祖師、谷中妙法寺にて開帳
- ・芝金杉円珠寺七面大明神開帳
- ・浅草寺町□□□□にて、佐渡塚原根本寺祖師開帳
- ・谷中妙林寺不動尊開帳
- ・同日より、牛込原町妙円寺にて房州小湊誕生寺祖師開帳

・丸山浄心寺祖師、谷中本寿寺祖師開帳

三年 一七五三

・三月十六日、甲州身延山祖師開帳に付き、江戸到着の日、迎ひの人数品川より日本橋迄つづく 何町講中と書きたる旗織あまた立つる 開帳講中此の頃より賑はへり

・七月朔日より、浅草本法寺にて、相州竜の口祖師開帳

・十月、谷中領玄寺に会式桜咲き始む 身延三十三世日享上人

植うる所なり 此の年上人三十三回忌に当りて花咲き、夫より年々かはらず

五年 一七五五

・二月朔日より、谷中妙法寺にて豆州玉沢法花寺祖師開帳

・三月十三日より、下谷法養寺にて、池上本門寺旅立祖師開帳

六年 一七五六

・二月朔日より、牛込久成寺にて、上総国埴生郡妙宣寺日親誕生経読祖師開帳

・四月より、下谷本法寺にて、下総平賀本土寺白毫光顯祖師開

*1 文京区白山

*2 台東区谷中

* 山梨県身延町、久遠寺

*1 台東区寿

*2 藤沢市、竜口寺

* 台東区谷中

*1 台東区谷中

*2 静岡県三島市

*1 下谷↓大田区池上

*2 大田区池上

*1 牛込↓中野区沼袋

*2 千葉県山武郡

*1 台東区寿

帳

七月、下谷玉泉寺にて、佐渡一谷妙照寺祖師開帳^{*1}^{*2}

* 2 千葉県松戸市
* 1 台東区北松山町
* 2 新潟県佐和田町

十月、谷中修性院の庭、今年より開き、毎春遊観の所となる

* 荒川区西日暮里

宝暦 七年 一七五七

四月朔日より、回向院にて、安房清澄寺能満虚空像菩薩開帳^{*1}^{*2}

* 1 墨田区両国、浄土宗
* 2 千葉県天津小湊町

八年 一七五八

浅草善立寺にて、佐渡国御船実相寺朝日祖師開帳^{*1}^{*2}

* 1 浅草↓足立区梅田
* 2 新潟県佐和田町

牛込原町恵光寺にて、駿州沼津妙海寺祖師開帳^{*1}^{*2}

* 1 新宿区原町
* 2 静岡県沼津市

九年 一七五九

三月十三日より、浅草慶印寺にて、京妙満寺祖師開帳^{*1}^{*2} 三十三枚継村曼荼羅並道成寺の鐘、当寺にありしを拝せしむ

* 1 不明
* 2 京都市左京区、顕本法

芝金杉円珠寺にて、千住日慶寺鬼子母神 清正所持 開帳^{*1}^{*2}

華宗
* 1 港区芝

同日より、下谷法養寺にて、鎌倉比企谷妙本寺祖師開帳^{*1}^{*2}

* 2 荒川区南千住
* 1 下谷↓大田区池上

* 2 鎌倉市大町

十一年 一七六一
・三月朔日より、浅草善立寺にて、甲州遠光寺日蓮上人像開帳^{*1}

*1 浅草↓足立区梅田
*2 山梨県甲府市

・同月十五日より、本所法恩寺にて、京^(三)本^(本)国^(国)寺^(寺)釈迦^(釋迦)仏立像開帳^{*1}

*1 墨田区太平

*2 京都市山科区

十二年 一七六二
・同月より、深川浄心寺にて、甲州小室妙法寺祖師開帳^{*1}

*1 江東区平野

*2 山梨県鵜沢町

・麻布一本松大法寺大黒天 伝教大師の作、三面 開帳

* 港区元麻布

・足立郡島根安穩寺日蓮上人、牛込宗柏寺にて開帳^{*1}

*1 足立区島根

*2 新宿区榎町

・谷中大行寺にて、下総国大野法蓮寺日蓮上人像開帳^{*1}

*1 台東区谷中

*2 市川市大野町

・牛込円福寺にて、豆州加殿妙国寺日蓮上人開帳^{*1}

*1 新宿区横寺町

*2 静岡県修善寺町

十三年 一七六三
・同^(三)二十八日より、深川浄心寺にて、堀の内妙法寺祖師開帳^{*1}

*1 江東区平野

*2 杉並区堀ノ内

明和 元年 一七六四
・深川浄心寺にて、鎌倉宿谷光則寺祖師開帳^{*1}

*1 江東区平野

*2 鎌倉市長谷

明和 二年 一七六五
 ・二月、日暮里妙隆寺^{*}太神宮本地釈迦鬼子母神祖師開帳

* 日暮里↓世田谷区瀬田、
 玉川寺

・谷中正運寺^{(宝通寺)*}祖師開帳

* 台東区谷中

三年 一七六六
 ・大久保法善寺^{*}七面明神開帳

* 新宿区新宿

・谷中宗林寺^{*} 舟守弥三郎守本尊 鬼子母神祖師天満宮開帳

* 台東区谷中

四年 一七六七
 ・四月より、谷中本光寺祖師開帳

* 台東区谷中

五年 一七六八
 ・四月朔日より、真間弘法寺祖師開帳

* 市川市真間

六年 一七六九
 ・三月より、浅草玉泉寺にて、下総曾谷安国寺祖師開帳^{*2}

* 1 台東区北松山町

* 2 市川市曾谷

・谷中本寿寺にて、下総野呂妙光寺祖師開帳^{*2}

* 1 台東区谷中

* 2 千葉県多古町

・押上春慶寺普賢菩薩開帳^{*}

* 墨田区業平

七年 一七七〇
 ・深川浄心寺にて、身延奥院祖師鬼子母神開帳^{*1}

* 1 江東区平野

* 2 山梨県身延町久遠寺

八年 一七七二
 ・四月朔日より、浅草本法寺にて、房州東条小松原鏡恩寺^{(鏡恩寺)*2}

* 1 台東区寿

* 2 千葉県鴨川市

祖師開帳

安永 三年 一七七四
 ・同月四日より、六月八日迄、本所麦町本久寺祖師開帳^{*1}

* 1 墨田区東駒形

安永 五年 一七七六

六年 一七七七

・浅草池の妙音寺弁財天開帳^{*2}

・正月二十八日より、柳島法性寺妙見宮開帳^{*}

・四月より、下谷寺町蓮城寺祖師 日親上人作 開帳

・芝金杉正伝寺にて、牛込寺町久成寺船守祖師開帳^{*1}^{*2}

・六月より、本郷丸山興善寺祖師開帳^{*}

・十月、甲州身延山七面宮より出火、参詣の者怪我人多く、江戸よりも駕にて迎ひに出たる者多く、九死一生の体にて帰府せしも有りしとぞ 声云ふ、此の事「街談録」に安永五年十一月十一日夜の事とせり

七年 一七七八

・三月朔日より、浅草本法寺にて、佐渡塚原根本寺祖師開帳^{*1}^{*2}

・四月朔日より、牛込円福寺にて、京本満寺祖師開帳^{*1}^{*2}

八年 一七七九

・四月八日より、浅草本法寺にて、新曾妙頭寺祖師釈迦如来開帳^{*1}^{*2}

・押上最教寺^{*}、蒙古退治旗曼荼羅を拝せしむ

*2 台東区松が谷

* 墨田区業平

* 台東区東上野

* 1 港区芝

* 2 牛込↓中野区沼袋

* 文京区西片

* 1 台東区寿

* 2 新潟県新穂村

* 1 新宿区横寺町

* 2 京都市上京区

* 1 台東区寿

* 2 埼玉県戸田市

* 押上↓八王子市

江戸の日蓮宗の年中行事(二) (望月)

安永 九年 一七八〇

安永年間

天明元 年 一七八一

・下谷徳大寺^{*}摩利支天開帳

・同日より、池の妙音寺^(三ツ目)祖師開帳

・堀の内妙法寺^{*}祖師、追日參詣人群集す

・二月朔日より、浅草妙音寺^{*}にて、鎌倉名越谷長勝寺^{*}祖師開帳

・浅草本法寺^{*}にて、下総平賀本土寺^{*}祖師開帳

・同日より、浅草玉泉寺^{*}にて、武州八王子本立寺^{*}祖師開帳

・下谷徳大寺^{*}にて、中山法華經寺^{*}祖師開帳

・十月十三日、日蓮上人五百年忌 法華宗寺院法筵を設く

・芝金杉正伝寺^{*}にて、中山智泉院^{*}鬼子母神開帳

・三月より浅草本法寺^{*}にて、駿河岩本実相寺^{*}祖師開帳

・牛込円福寺^{*}にて、中山法華經寺^{*}本堂祖師 日法上人作 開帳

* 台東区上野

* 台東区松が谷

* 杉並区堀ノ内

* 1 台東区松が谷

* 2 神奈川県鎌倉市

* 1 台東区寿

* 2 千葉県松戸市

* 1 台東区北松山町

* 2 八王子市

* 1 台東区上野

* 2 市川市中山

* 1 港区芝

* 2 市川市中山

* 1 台東区寿

* 2 静岡県富士市

* 1 新宿区横寺町

・浅草本法寺にて、佐渡雑太郎北浜村妙宣寺祖師開帳^{*1}

*2 市川市中山
*1 台東区寿

・四月より、千駄谷鬼子母神開帳 仙寿院也

*2 新潟県真野町
*1 渋谷区千駄ヶ谷

五年 一七八五

・浅草妙音寺にて、二の江妙勝寺祖師開帳^{*1}

*2 江戸川区一之江
*1 台東区松が谷

六年 一七八六

・谷中延命院七面明神開帳^{*1}

*台東区西日暮里
*1 江東区平野

八年 一七八八

・四月朔日より、深川浄心寺にて、身延山祖師開帳^{*1}

*2 山梨県身延町、久遠寺
*1 下谷↓大田区池上

・^(同月)同十五日より、浅草 〔^(舊)わら店〕法養寺にて、池上旅立祖師開帳^{*1}

*2 大田区池上、本行寺
* 麩寺

天明年間

・七、八年頃より碑文谷法華寺の仁王尊諸願成就するよしにて貴賤男女参詣する事あり、次第に群集夥しかりしが、十二年ばかりにして絶えたり 祈願の者断食して籠る 又日参等もありし。

寛政 四年 一七九二

・谷中感應寺 今天王寺 五重塔、明和九年二月二十九日焼けたるを今年再建あり

*台東区谷中、天王寺、
日蓮宗↓天台宗

寛政 八年 一七九六

・二月より、谷中感応寺毘沙門天開帳

*台東区谷中、天王寺
日蓮宗↓天台宗

享和 三年 一八〇三

・三月より、浅草玉泉寺にて相州星降山妙純寺祖師開帳^{*1}

*1 台東区北松山町

・八月、谷中延命院住持日道僧律を犯し、嚴科に処せられしと聞えし(後略)

*2 神奈川県厚木市

・四月朔日より、浅草八軒寺町大仙寺にて、下総中山奥院祖師開帳と共に、京都頂妙寺二天王開帳^{*3}

*3 荒川区西日暮里

文化 四年 一八〇七

・七月十九日より、深川浄心寺にて身延山七面明神開帳^{*1}

*1 浅草↓小平市

・五月十日より、浅草大仙寺にて、鎌倉妙隆寺祖師開帳^{*2}

*2 市川市中山、法華経寺

・十月芝金杉円珠寺七面大明神開帳

*3 京都市左京区

・二月十日より、日暮里妙隆寺祖師開帳

*1 江東区平野

・本所本仏寺鬼子母神開帳

*2 山梨県身延町、久遠寺

・五月十日より、浅草大仙寺にて、鎌倉妙隆寺祖師開帳^{*2}

*本所↓杉並区梅里

・十月芝金杉円珠寺七面大明神開帳

*1 浅草↓小平市

・二月十日より、日暮里妙隆寺祖師開帳

*2 鎌倉市小町

・十月芝金杉円珠寺七面大明神開帳

*港区芝

・二月十日より、日暮里妙隆寺祖師開帳

*日暮里↓世田谷区瀬田、

六年 一八〇九

玉川寺

七年 一八一〇	<p>・七月十九日、本所本仏寺にて、甲州石和遠妙寺祖師開帳^{*2}</p> <p>・正月二十日より、浅草大仙寺にて、佐渡塚原根本寺開帳^{*2}</p> <p>・同十一月一日より浅草玉泉寺にて、鎌倉松葉谷長勝寺祖師開帳^(望月)</p> <p>・同八月より深川浄心寺にて、新曾妙頭寺祖師釈迦如来開帳^(望月)</p> <p>曼荼羅を拝せしむ</p>	<p>*1 本所↓杉並区梅里</p> <p>*2 山梨県石和町</p> <p>*1 浅草↓小平市</p> <p>*2 新潟県新穂村</p> <p>*1 台東区北松山町</p> <p>*2 鎌倉市材木座</p> <p>*1 江東区平野</p> <p>*2 埼玉県戸田市</p> <p>* 港区白金台</p>
八年 一八一一	<p>・六月二十三日、二十四日、白金覚林寺にて、清正公二百年忌</p> <p>供養開帳</p>	<p>*1 台東区松が谷</p> <p>*2 静岡県富士市</p>
九年 一八一二	<p>・三月十一日、池の妙音寺にて、駿州岩本実相寺祖師開帳^{*1}</p> <p>・三月より、池の妙音寺にて、佐渡一の谷妙照寺祖師開帳^{*2}</p>	<p>*1 台東区松が谷</p> <p>*2 新潟県佐和田町</p> <p>* 墨田区太平</p>
十年 一八一三	<p>・三月十四日より、押上春慶寺普賢菩薩開帳[*]</p> <p>・三月八日より、池の妙音寺にて、二の江妙勝寺祖師開帳^{*2}</p>	<p>*1 台東区松が谷</p> <p>*2 江戸川区一ノ江</p>

文化十一年 一八一四

・五月九日より、浅草矢先本覚寺祖師開帳
・^(同月)同日より、押上法恩寺にて、京本國寺祖師大黒天臯諦女釈尊清正公開帳

*台東区松が谷
*1墨田区太平
*2京都市山科区

十二年 一八一五

・三月十一日より、中山^(註)法花寺與院祖師、^(註)□にて開帳
・^(註)同十六日より、下谷徳大寺摩利支天開帳

*1台東区元浅草
*2市川市中山 *2不明
*台東区上野

十三年 一八一六

・七月二十一日より、長遠寺にて、下総曾谷法蓮寺祖師開帳
・三月十六日より、浅草^(註)トブ店長遠寺にて、鎌倉本覚寺祖師開帳

*2市川市大野町
*1台東区元浅草
*2鎌倉市小町

十四年 一八一七

・四月二十八日より、浅草藥店法養寺にて、池上^(註)旅立の祖師開帳
・三月朔日、本所法恩寺祖師開帳
・^(同月)同日より、浅草玉泉寺にて、相州^(註)□寺天拝祖師開帳

*1浅草↓大田区池上
*2大田区池上、本行寺
*墨田区業平
*1台東区北松山町
*2不明

文政二年 一八一九

・^(同月)同十一日より、浅草大仙寺にて、駿州海長寺願満祖師開帳
・三月九日より、浅草幸龍寺にて、上総藻原妙光寺祖師開帳

*1浅草↓小平市
*2静岡県清水市
*1浅草↓世田谷区北烏山

三年 一八二〇
・三月十一日より、浅草玉泉寺にて、松葉谷妙法寺祖師開帳^{*1}

・三月より、深川浄心寺にて、身延山祖師開帳^{*2}

四年 一八二一
・鎌倉松葉谷祖師、浅草^{*1} にて開帳^{*2}

五年 一八二二
・三月より、深川浄心寺にて、鎌倉片瀬龍江寺祖師開帳^{*1}

七年 一八二四
・三月十三日より、浅草慶印寺にて、京妙満寺祖師開帳^{*1} 並び
に同寺所蔵紀州道成寺の鐘、清正公朝鮮より持参の大曼荼羅^{*2}

等拝せしむ

文政年間
・本所能勢妙見宮等参詣始まる

・目黒正覚寺鬼子母神、信心の輩参詣多し

・深川浄心寺石像の上行菩薩、祈願の者多く、像を水にて浴す

天保 元年 一八三〇
・秋深川浄心寺にて、甲州身延山祖師開帳^{*1}

*2 千葉県茂原市、藻原寺

*1 台東区北松山町

*2 鎌倉市大町

*1 江東区平野

*2 山梨県身延町、久遠寺

*1 鎌倉市大町、妙法寺

*2 不明

*1 江東区平野

*2 藤沢市片瀬

*1 不明

*2 京都市左京区

顕本法華宗

* 墨田区本所、妙見山別院

* 目黒区中目黒

* 江東区平野

*1 江東区平野

*2 山梨県身延町、久遠寺

江戸の日蓮宗の年中行事(二) (望月)

・九月二十三日夜、雑司ヶ谷題行院失火^{*1} 法明寺^{*2}、祖師堂、釈迦堂其の外寺中の^(奥)こらず焼亡し、鬼子母神堂並びに末社門前町等は恙なし

二年 一八三一

・春より浅草本蔵寺にて、甲州山梨郡休息村立正寺祖師開帳^{*2}

* 3 豊島区雑司ヶ谷
* 1 浅草↓江戸川区北小岩
* 2 山梨県勝沼町

* 杉並区堀ノ内

・九月十三日より、堀の内妙法寺祖師開帳

・日蓮上人五百五十年忌供養 法華宗諸寺勤行

三年 一八三二

・三月より浅草幸龍寺にて、下総駒木村諏訪明神開帳^{*2}

* 1 浅草↓世田谷区烏山
* 2 不明

・五月二十一日、浅草新寺町本蔵寺にて、玉沢^(妙法華寺)法華寺祖師開帳^{*2}

* 1 浅草↓江戸川区北小岩
* 2 静岡県三島市

四年 一八三三

・新島越安盛寺妙見宮等開帳

・山谷正法寺にて、佐渡塚原祖師開帳^{*2}

* 1 台東区吉野町
* 2 新潟県新穂村、根本寺

・三月九日より、浅草幸龍寺にて、京都本圀寺祖師開帳^{*2}

* 1 浅草↓世田谷区烏山
* 2 京都市山科区

・同八月より、深川浄心寺にて、小田原浄永寺祖師七面明神開^(開)

* 1 江東区平野

帳

五年 一八三四

・四月より浅草本蔵寺にて、下総多古村妙光寺祖師開帳^{*1}

*2 小田原市城山

*1 浅草↓江戸川区小岩

*2 千葉県多古町

・浅草寺町正覚寺にて、武州新座郡□祖師開帳^{*1}^{*2}

*1 台東区元浅草 *2 不明

六年 一八三五

・三月より、浅草本蔵寺にて、駿州沼津妙海寺祖師開帳^{*1}^{*2}

*1 浅草↓江戸川区北小岩

*2 静岡県沼津市

・柳島妙見宮開帳^{*1}

*墨田区業平、法性寺

・四月より目黒正覚寺鬼子母神開帳^{*1}

*目黒区中目黒

・七月より、浅草本蔵寺にて、柴又村題経寺帝釈天板本尊開帳^{*1}^{*2}

*1 浅草↓江戸川区北小岩

*2 葛飾区柴又

七年 一八三六

・三月十一日より、谷中妙福寺日親上人開帳^{*}

*台東区谷中

・三月より、丸山興善寺にて、松葉谷妙法寺祖師開帳^{*1}^{*2}

*1 文京区西片

*2 鎌倉市大町

・四月より、浅草寺町蓮光寺にて、遠州貫名山妙日寺祖師開帳^{*1}^{*2}

*1 浅草↓杉並区梅里

*2 静岡県袋井市

八年 一八二七

・深川浄心寺にて、身延山祖師開帳^{*1}^{*2}

*1 江東区平野

*2 山梨県身延町、久遠寺

天保 十年 一八三九

十一年 一八四〇

十二年 一八四一

天保年間

弘化 元年 一八四四

二年 一八四五

三年 一八四六

四年 一八四七

嘉永 元年 一八四八

・同^三十一月より、千駄谷仙寿院鬼子母神開帳 奉納物多し

・同^三六月より、浅草寺町正覚寺にて、下総大野法蓮寺祖師開帳^{*2}

・谷中妙福寺祖師並びに日親上人開帳

・浅草新寺町玉泉寺にて、□州市部村祖師開帳^{*2}

・雑司ヶ谷法明寺塔中、毎年十月会式の飾り物止む

・浅草寺町本蔵寺にて、上総国藻原妙光寺祖師開帳^{*2}

・中延八幡宮開帳

・七月より、浅草寺町正覚寺にて、中山鬼子母神開帳^{*2}

・三月十五日より、浅草八軒寺町大円寺にて、川越在郷戸妙昌寺祖師開帳^{*2}

・五月より、浅草寺町大仙寺にて、武州馬場村諏訪明神開帳^{*2}

・七月より、浅草本蔵寺にて、甲州青柳村福昌寺祖師、同所蓮^三光寺にて、上総興津妙覚寺祖師開帳 朝参り多し

* 渋谷区千駄ヶ谷

* 1 台東区元浅草

* 2 市川市大野町

* 台東区谷中

* 1 台東区北松山町

* 2 不明

* 不明

* 1 浅草↓江戸川区北小岩

* 2 千葉県茂原市、藻原寺

* 品川区荏原、法蓮寺

* 1 台東区元浅草

* 2 市川市中山、法華経寺

* 1 台東区谷中

* 2 埼玉県川越市

* 1 浅草↓小平市 * 2 不明

* 1 浅草↓江戸川区北小岩

* 2 山梨県増穂町

二年 一八四九

・同^(前)二十一日より、二十四日まで、牛込原町幸国寺^{*1}祖師開帳
身延山^{*2}靈宝を拝せしむ

・七月十九日より六十日の間、深川浄心寺^{*1}にて、身延山^{*2}奥院

孝楽院 祖師七面明神開帳 参詣群集す 此の時毎朝未明よ

り、深川開帳場へ朝参り、太鼓打ちならして練りゆく 八月

七日に至り之を禁ぜらる

三年 一八五〇

・三月三日より、浅草寺町正覚寺^{*1}にて、新曾妙顕寺^{*2}祖師開帳
巨像なり

・同^(前)九日より、浅草寺町本蔵寺^{*1}に於いて、武州小金領八木本妙

寺^{*2}祖師開帳

四年 一八五一

・同^(三月)日より五十日の間、牛込原町円福寺^{*3}布引祖師鬼子母神開帳
・三月朔日より六十日の間、下総国駒木村成顕寺^{*1}諏訪明神、浅

草幸龍寺^{*2}に於いて開帳 日朗師開眼の像なり

・同^(二月)十六日より六十日の間、浅草本蔵寺^{*1}に於いて、上総国山辺

郡家の子村妙宣寺^{*2}祖師 中老日秀上人作 開帳あり同寺二王

* 3 下谷↓杉並区和田

* 4 千葉県勝浦市

* 1 新宿区原町

* 山梨県身延町、久遠寺

* 1 江東区平野

* 2 山梨県身延町、久遠寺

* 1 台東区元浅草

* 2 埼玉県戸田市

* 1 浅草↓江戸川区北小岩

* 2 不明

* 新宿区榎町

* 1 千葉県流山市

* 2 浅草↓世田谷区烏山

* 1 浅草↓江戸川区北小岩

* 2 千葉県東金市

尊の内一体を拝せしむ 一体は国に残せる由なり

・同九日より、五十日間、駒込浩妙寺七面明神開帳

・同日より五十日の間、浅草正覚寺に於いて、下総葛飾郡本行

徳村正讚寺祖師妙見宮開帳

・同二十八日より六十日の間、下総国中山法華経寺奥院祖師像

浅草寺町本蔵寺に於いて開帳 鬼子母神内拝あり

・十月、雑司ヶ谷法明寺会式中、境内に蕃椒をもて大なる達磨

をつくる

嘉永 六年 一八五三

・三月六日より六十日の間、浅草本蔵寺に於いて、鎌倉松葉谷

安国寺祖師並びに熊谷稻荷開帳

・七月三日より六十日の間、浅草本蔵寺に於いて、武州一の江

妙覚寺祖師開帳

・四月二日より三十日の間、押上最教寺什物蒙古退治旗曼荼羅

を拝せしむ

・同十一日より六十日の間、浅草寺町玉泉寺に於いて鎌倉名越

松葉谷妙法院祖師開帳 日叡上人作

* 文京区向丘

* 1 台東区松が谷

* 2 市川市本行徳

* 1 市川市中山

* 2 浅草↓江戸川区小岩

* 豊島区南池袋

* 1 浅草↓江戸川区北小岩

* 2 鎌倉市大町

* 1 浅草↓江戸川区北小岩

* 2 江戸川区一之江

* 押上↓八王子市

* 1 台東区北松山町

* 2 鎌倉市大町

* 港区芝

安政 元年 一八五四

二年 一八五五

・外神田御成道 堀家の向ひ 大久保熊次郎殿屋敷の鎮守儀助
稻荷、宝珠稻荷、子安稻荷社へ祈りて、諸願成就するよしに
て、この頃より日毎に参詣多し 法華勧請なり

・同二十日より六十日の間、浅草八軒寺町本法寺に於いて、下

総国平賀本土寺*2白毫祖師開帳

・七月十九日より五十日の間、牛込原町経王寺大黒天開帳 中

老日法上人作

・三月八日より 日限失す 目黒正覚寺鬼子母神開帳

三年 一八五六
四年 一八五七

・同十八日より六十日の間、浅草寺町正覚寺に於いて佐州阿仏
坊日の丸日蓮上人像開帳*2

・七月九日より六十日の間、深川浄心寺*1に於いて、甲州身延山*2

祖師七面宮開帳 参詣群集し、毎朝未明より開門を待ちて参

詣す 講中の聳神事の時持出る万灯といふものの如く、思ひ

思ひの行灯をつくり、灯火を点じてこれをつぎ、群をわか

ちて一様の衣類を着し、太鼓を打ち題目を唱へて往来する事

たえず

五年 一八五八

・同十一日より六十日の間、浅草新寺町正覚寺*1に於いて、甲州

*1台東区寿

*2千葉県松戸市

*新宿区原町

*目黒区中目黒

*1台東区松が谷

*2新潟県真野町、妙宣寺

*1江東区平野

*2山梨県身延町、久遠寺

*1台東区松が谷

青柳昌福寺祖師開帳

七月十九日より六十日の間、深川浄心寺*1に於いて、甲州小室

妙法寺祖師*2七面宮開帳 妙法寺は宗祖上人山伏と宗論ありし

旧跡なりといふ 消毒の御供出る 諸人これを乞求め詣人多

し 八月八日より五十日休み十月二日よりふたたび開帳あり

安政六年 一八五九

同十八日(同日)より六十日、谷中養泉寺*1宇賀弁財天開帳日法上人作

万延元年 一八六〇

同二十八日(同日)より六十日の間、深川浄心寺*1に於いて、洛北実相

院宮南御殿法円山証光寺*2天拝朝日妙見菩薩子安鬼子母神開帳

文久元年 一八六一

同十二日(同日)より六十日の間、牛込横寺町円福寺*1にて、駿州岩本

実相寺祖師開帳

二年 一八六二

同十八日(同日)より六十日の間、浅草寺町正覚寺*1にて、中山法華経

寺鬼子母神開帳

三月二十四日より始まり、大川端細川侯中屋敷清正公*2社、開

扉参詣をゆるさる

是より毎月二十四日、詣人群をなせり 肥後国熊本勸請の像

を模刻し、あらたに勸請せられし所にして、等身の像といふ

三年 一八六三

同十八日(同日)より六十日の間、雑司谷鬼子母神開帳 本堂修復成

* 2 山梨県増穂町

* 1 江東区平野

* 2 山梨県鯉沢町

* 台東区谷中

* 1 江東区平野

* 2 京都市下京区

* 1 新宿区横寺町

* 2 静岡県富士市

* 1 台東区元浅草

* 2 市川市中山

* 中央区日本橋、清正公寺

* 豊島区南池袋

りしにより、開帳ありしかど詣人少し

・同日(七月十日)より六十日の間、深川淨心寺にて、甲州身延山祖師七面*1

宮開帳 詣人例よりも少かりし

・同十日(三月)より三十日の間谷中延壽寺日荷上人像開帳朝參等多し*2

元治元年 一八六四

・五月八日より三十日の間、高田本松寺願満祖師開帳

・七月中三十日間、三田台町薬王寺祖師開帳

二年 一八六六

・芝金杉円珠寺境内百日芝居興行

・七月十七日より三十日の間、山谷正法寺毘沙門天開帳 朝ま(朝)いり多し

三年 一八六七

・同八日(八月)より六十日の間、牛込原町円福寺に於いて、中山法華*1經寺鬼子母神開帳*2

明治元年 一八六八

・九月十三日より十月十三日まで、堀内妙法寺祖師開帳あり

三年 一八七〇

門徒は更なり、其の余詣人多し

・谷中大円寺瘡守稻荷本堂へ移し、薬王菩薩と号す

四年 一八七一

・浅草八軒寺町、本法寺熊谷稻荷も普賢菩薩と改む(二月)

・同八日(八月)より三十日の間、とぶ店長遠寺にて、総州中山法華經*1寺祖師開帳*2

*1 江東区平野

*2 山梨県身延町、久遠寺

*台東区谷中

*新宿区西早稲田

*港区三田

*港区芝

*台東区東浅草

*1 新宿区横寺町

*2 市川市中山

*杉並区堀ノ内

*台東区谷中

*台東区寿

*1 台東区元浅草

*2 市川市中山

明治 五年 一八七二

・同十六日より三月十五日迄、柳島妙見宮開帳、参詣多し^(三)

・同二十八日、肥後国熊本より清正公等身像、大川端浜町二丁目細川侯藩邸へ着す^(二)

目細川侯藩邸へ着す 品川宿より小網町行総河岸へ着、上陸して本町通り浜町河岸通りより邸内に入る。富士講同行、大勢にて送る 三月始めより二十一日の間開帳あり、参詣夥し

・三月朔日より晦日迄、深川浄心寺祖師七面菩薩開帳^{*}

・同十五日より三十日の間、深川浄心寺にて、身延山久遠寺祖師七面菩薩開帳^(五)^{*1}

・同十五日より三十日の間、浅草寺町経王寺眼病守護日朗上人像開帳^(三)^{*2}

・同二十二日より四月二十日迄、谷中大円寺瘡守薬王菩薩開帳^(三)^{*}

・同八日より三十日の間浅草八軒寺町本法寺熊谷普賢菩薩開帳^(四)^{*}

・同日より三十日の間、小石川白山大乘寺鬼子母神開帳^(四)^{*B}

・同十五日より二十日迄、押上最教寺宗祖像、七面菩薩像開帳^(五)

蒙古退治の曼荼羅を拝せしむ

* 墨田区太平、法性寺

* 中央区日本橋、清正公寺

* 江東区平野

* 1 江東区平野

* 2 山梨県身延町

* 台東区元浅草

* 台東区谷中

* 台東区寿

* 白山↓八王子市

* 押上↓八王子市

六年 一八七三

(キーワード)

武江年表 年中行事 緑日 開帳